

鈴木ひとみ市政報告



鈴木ひとみ

ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために長期の自粛生活が続き、私たちの生活は大きな影響を受けました。昨年の台風以来、大きな打撃を被っています。この間開かれた館山市臨時議会、定例議会で以下のような対応策が協議されました。

地域経済を元気にするために

大きな打撃をうけた飲食店・観光業者を応援するためにクラウドファンディングを利用した支援事業、「ミラ・めし・たてやま」「みら・たび・たてやま」を補助しました。

また、千葉県の中企業再建支援金の助成を受けた中企業者に10万円の家賃補助を上乗せしました。

前澤友作基金を活用して、中企業融資制度事業を行い、融資を受けた場合の利子と借入れ元金の10%を館山市が補助する制度も行っています。

自粛解除により、市内の観光施設には、多くの観光客が訪れ、飲食店なども徐々に活気を取り戻しつつあります。落ち込んだ地元経済の回復のため、キャッシュレス決済に対するポイント還元、プレミアム商品券の発行が予定されています。

子どもたちの学びを保障するために

休校中の子どもたちの学習はプリント、ワークブックなどの教材で対応されました。今後、国のGIGAスクール構想のための補助金を利用して、オンライン授業の準備が行われます。

高齢者の生活を支えるために

自粛期間中も館山市の介護施設等は大半が営業を継続し、高齢者の生活を支えました。通所を控えたり訪問介護を断る高齢者には電話連絡などの対応が行われました。また、通いの場の仲間による見守りも行われました。

新型コロナウイルスの感染者は、幸い館山市内では確認されていません。今後、感染拡大の第2波、第3波に襲われても、地域内の状況を見ながら、できる限り市民生活を維持して対応することも考える必要があると思います。

手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から
帰った時



咳やくしゃみ、
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人
のケアをした時



外にあるものに
触った時

